

学校教育目標

里に学び 里を愛し 未来を切り拓くたくましい子

めざす子ども像

自ら考え、進んで表現し
　　学び続ける子
(確かな学力)人を思いやり、
　　自然と豊かにかかわる子
(豊かな心)心や体を鍛え、
　　粘り強くやり通す子
(健やかな体)

人権教育を基盤とした安心できる学級から、やさしさあふれる学校をつくる。

たくましく未来を切り拓いていく心と体を培う。

【経営方針】

- (1) 教職員自身が教育者として責任を自覚し、全教職員で創意ある教育活動を展開し、「チーム上里」として学校の組織力強化を図る。
- (2) 学習指導要領完全実施へ向け、「主体的・対話的な深い学び」を具現化した問題解決的な学習を展開し、確かな学力をつけていく。
- (3) 見逃しのない観察、手遅れのない対応、心のかよった指導を行い、いじめを許さない学校体制をつくる。
- (4) 安心・安全な学校を目指し、給食の食物アレルギー対応には細心の注意を払い、適切な対応が取れるようになる。また、けがや事故の未然防止に努める。
- (5) 学校だより・学校ホームページによる学校教育内容の紹介や学校評価結果の公開等説明責任を果たしながら、外部に意見や感想を求め開かれた学校づくりを進める。
- (6) 小中一貫教育を推進し、学力向上や生徒指導、LD等支援の必要な児童・生徒の情報を共有し、9年間を見通した学習指導・生徒指導を推進する。
- (7) 働き方改革を意識し、見通しと計画性をもって業務にあたり、子どもとかかわる時間を捻出する。

目指す子ども像へのアプローチ

＜子どもの学力の向上を図る＞

- ・問題解決的な学習の展開
- ・「つなぐ」ことを意識した話し合い活動の実践
- ・ノート指導の徹底
- ・学びの約束やルールの徹底
- ・家庭学習習慣の定着
- ・読書習慣の定着

＜子どもの心を育てる＞

- ・人権尊重の精神と健全な規範意識を養う
- ・相手の立場に立って考え方行動し、人との関係を大切にする
- ・人権感覚と学習ルールを身につけ、お互いを支え合い高め合う学級集団
- ・地域学習や地域との交流を一層進め、地域に学び、地域と歩み、郷土を愛する心を育む教育

＜子どもの体を育てる＞

- ・自らの健康や身体に意識を向け、健康な心と体を育てる教育
- ～体育的活動・保健指導
- 安全指導・食育を通して～
- ・健康で豊かに生きる基盤であり、人の命にも関わる人権教育としての食育
- ・休み時間の活用や部活動、地域の相撲大会等を通した体力の向上

人権を基盤としたお互いに高め合う学習集団・学級づくり

学校・家庭・地域との連携：地域に根ざした学校